

「防衛費」21兆円 アメリカが要求

軍拡優先

トランプ政権の要求は、医療・介護などの国予算18兆円を越える大軍拡。実行には社会保障大削減と増税が必要に。



どちら？

物価高対策 教育・医療・年金

くらし優先

税金は、大企業減税や大軍拡ではなく、教育、社会保障を優先に。それこそ、国民を守る道です。

あなたは、どちらの道を選びますか？



戦争か、平和か・・・
いま日本は、歴史の岐路に
日本共産党は、反戦平和103年
の歴史をもつ党として
戦争反対をつらぬきます。

アメリカ追随 敵基地 攻撃

戦争準備

長距離ミサイル、空母の整備・・・、アメリカいいなりに、平和憲法をふみじる戦争準備は許せません。



どちら？

憲法9条生かし ASEANと協力

対話外交

日本共産党は、徹底した対話で、戦争のない地域を築いてきた東南アジアに学び、協力して「東アジアを平和の地域に！」と提案しています。

農業法人「信州池田アグリ」株式会社への町株増資予算は賛成多数で可決される

9月・10月 議会報告

9月議会は、9月1日から9月18日まで開かれた。今議会の課題であった6年度決算の認定は議会として「附帯決議」を付け認定した。農業法人出資金予算（信州池田アグリ株式会社への町株増資予算：180万円）を盛り込んだ一般会計補正予算は10月7日の臨時会で賛成多数で可決された。

9月議会の決算審査のなかで、特に重要と思われる事項を「附帯決議」としてまとめ、町長など町三役に提出。議会として、今後の町政運営に活かしていただくよう求めた。

《令和6年度決算に関する附帯決議》 （一部抜粋）

1. 町財政の健全化

町財政は改善傾向にあるが、積立金の増など更なる財政基盤の強化に取り組まれない。

2. 地域コミュニティと社会基盤の強化

- ①自治会活動の課題解決のため、自治会協議会での協議など、解決策を共に見いだせるよう支援されたい。
- ②町営住宅の改築に当たっては、居住者の意向を尊重し進められたい。
- ③林中ふれあい公園の廃止は、地域住民の意見を十分に聴取されたい。

3. 教育と文化芸術の振興

- ①部活動の地域移行は指導者の適正報酬の検討や送迎にともなう保護者の負担増など、無理のない地域移行を検討されたい。
- ②美術館の収蔵品は有識者により再評価し、整理・処分を検討されたい。

7年度一般会計補正予算（第4号）

○補正額 2億968万円

●賛成多数で可決

《主な内容》

○旧会染保育園改修補助金 7,500万円

・来年4月からの民間保育園の開始にともない、事業者（有限会社ネイチャーセンター、長野市）は施設改修を行う。改修費用予定額は1億円を越える。町は改修費用の一部7,500万円を補助する。

財源内訳は、国交付金6,100万円、町基金1,400万円である。

【主な改修予定】

- ・屋根の全面塗装
- ・照明のLED化
- ・部屋の統合
- ・床を県産材に



旧会染保育園

○美術館収蔵庫の空調更新 2,000万円

○アルプス広場整備調査委託料 130万円

【理由】10年度長野県で開催される国民スポーツ大会のデモンストレーション会場にアルプス広場が選定されたため。

○11月1日ワインまつり費用 142万円

○自治会要望実現予算 1,150万円
（水路維持工事、交通安全施設など）

《農業法人出資金予算の経過》

1. 町：9月議会、出資金予算説明

○農業法人「信州池田アグリ」株式会社の経営会議を7回ほど開き協議したが、結論がでない。法人代表が辞任意向を示した。

○この状況を打開するには、町が法人を主導していくことが必要であり、9月3日の株主総会で町長が法人代表に就任する議案が承認された。

○町長が法人代表になるには、町が法人株の過半数以上保有することが地方自治法で定められている。不足分の36株を購入するのに180万円が必要なので、一般会計補正予算に盛り込んだ。

【町説明への議員有志意見】

○上記の件は多くの農業者や町民に知らされていない。先ず、町民説明会を行うべきである。

2. 町：9月議会最終日に農業法人出資金を除いた補正予算案提出

3. 町：9月29日、町民説明会実施

4. 10月7日の臨時会に、町が農業法人出資金補正予算案を提出

【薄井反対討論】今、やるべきことは皆で話し合い、農業課題解決の現実的な事業計画を立てることである。それ抜きでは、町民の協力が得られ難くなる事を危惧する。